

1-1

海外で「異文化」を体験する



## 海外異文化体験セミナー

Intercultural Studies Seminar



海外協定校での研修や現地諸施設の訪問・調査などを通して、異文化を理解し、海外での新たな視点や価値観を得ることを目的とした、海外留学初級者向けのプログラムです。英語に自信がない、海外に行ったことがない、留学経験がないという方にお勧めです。

※過去に海外異文化体験セミナーを履修済の方は、再履修することはできません。

## 募集要項（共通）

参加資格	・学部生（2026年3月卒業見込者は、本プログラムの単位に必要な要件に含めることはできません） ・海外遠征経験が浅い、または海外初挑戦の方 ・今後、中長期留学プログラムへの参加に関心のある方 ※国際学部生は、本プログラムに参加しても卒業要件を満たすことはできません
外国語要件	なし
選考方法	なし（申込多数の場合は抽選）
科目・単位数	グローバルスタディーズ科目「海外異文化体験セミナー」1単位（認定評価） ※同一名称科目既履修者は参加不可
事前学習	出発前に1～2日間実施。派遣先国での学びを深めるため、事前に派遣先国について学習します。
事後学習	帰国後1日間実施。派遣先国での学びをグループごとに発表し、共有します。

## 台湾 Taiwan

## 募集要項

実施場所	台湾 台中市・台北市（フィールドトリップ）
募集人数	21名
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	約23万円
奨学金	短期留学奨学金（3万円）※別途、緊急留学支援金（4万円）を申請可能
留学期間	7日間
実施機関	JTB（株）

## プログラム

台湾では、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）に対応し、独自の取り組みが進められています。本セミナーでは、台湾の協定大学である東海大学を訪問し、日本と台湾の歴史・文化的つながりを学びながら、フィールドワークも交えつつ、台湾でのSDGsの取り組みについて学びます。日本語を学ぶ学生との交流やフィールドワークを通して、グローバルな視点と実践的な学びを深めることができます。

## ポイント

東海大学は台湾内でトップ8にランクされる私立総合大学です。SDGs分野の世界大学ランキング2025では、ゴール11「住み続けられるまちづくり」で33位の評価を得ています。東海大学では日本語で本プログラムの講義が実施され、日本語を専攻する現地学生がプログラムに参加します。中国語や英語が話せなくても日本語で交流ができ、東海大学の学生が台中市街での実地調査にも同行して、案内や調査のサポートをしてくれるので、留学初級者でも安心して参加できます。

## ハワイ Hawaii

## 募集要項

実施場所	アメリカ ハワイ ホノルル市
募集人数	20名（最少催行人数10名）
滞在形式	ホテル
参加費（概算）	約58万円
奨学金	短期留学奨学金（5万円）※別途緊急留学支援金（10万円）を申請可能
留学期間	11日間
実施機関	JTB（株）

## プログラム

ハワイでのボランティアを通じて、「実践英会話」「異文化交流」「イベントサポート」体験をします。異文化交流の楽しさ、そして時には難しさを感じつつ、現在の自分の立ち位置や、将来を考えるきっかけとなります。また、観光だけでは気づけないアメリカ本土とは異なるハワイ独特の歴史や文化、現地の人々のアロハスピリットを学ぶことができるプログラムです。

## Honolulu Festivalとは？

ハワイを舞台に、環太平洋の国・地域が交流文化や教育事業、環境保全を目的として一堂に会する国際的の一大イベント。1995年に第1回のイベントを開始してから、2026年第30回を迎える。フェスティバルのボランティアでは、展示物の案内やインフォメーションコーナー、ステージのサポートやパレードのプラカード持ちなど、様々なボランティアを用意しています。また、日本出発から帰国まで添乗員随同行のプログラムとなっているため、海外留学に不安のある方も安心して参加できます。



## 日程概要

2月1日（日）	関空出発 現地到着
2月2日（月）	東海大学にて講義「台湾におけるSDGsの取り組み」、「台湾文化理解」などを受講
2月3日（火）	東海大学学生との交流（意見交換・現地調査案の作成） 東海大学学生とともに実地調査（台中市街）
2月4日（水）	発表準備、東海大学SDGs関連施設見学
2月5日（木）	成果発表会
2月6日（金）	台北フィールドトリップ
2月7日（土）	現地出発 関空到着



## 日程概要

3月8日（日）	関空出発 現地到着
3月9日（月）、10日（火）	ハワイ大学マノア校にて語学研修
3月11日（水）、12日（木）	ハワイの文化歴史を学ぶ&ボランティア準備活動
3月13日（金）、14日（土）、15日（日）	ホノルルフェスティバル ボランティア活動&ランドフィナーレ
3月16日（月）	振り返り 終了報告会 修了証書授与
3月17日（火）	現地出発
3月18日（水）	関空到着

1-2

短期間で集中的に外国語を学ぶ



## 春季外国語研修

Short-term Language Studies Program



春休み（2～3月）を利用して、海外の協定校で英語・スペイン語・朝鮮語などの言語を2～5週間で集中的に学習する短期の語学研修プログラムです。

## こんな人におすすめ！

長期休暇を  
有効に活用して  
言語を学びたい！

いきなり半年以上の  
留学は不安…  
まずは短期で  
試したい！

海外初挑戦！  
留学初挑戦！

部活や実習が  
あって長期間の  
留学ができない…

交換留学に向けて  
語学力を伸ばしたい！

## ■ 参加資格

学部生  
※2026年3月卒業見込者は卒業式の日程を確認した上で出願してください。  
卒業式に参加できない場合は予め学部へ連絡してください。  
※学部生だけで定員に満たない場合のみ、大学院生の参加も可能です。

## ■ 外国語要件

なし

## ■ 選考方法

選考なし  
※申込者多数の場合のみ抽選を行います。

## ■ 奨学金

短期留学奨学金（アジア:3万円、アジア以外:5万円）  
※別途緊急留学支援金（アジア:4万円、アジア以外:10万円）を申請可能

## ■ 単位数・単位認定

研修で修了した科目は各自が単位認定手続きをすることにより、2025年秋季学期必修科目以外の単位として認定されます（学部生のみ）。認定単位数は、各プログラムの授業時間により2～4単位です。ただし、単位認定の手続きは2026年5月以降に行うことになるため、当該学期に卒業する方は単位が認定されず、進級・卒業判定の単位とすることもできません。なお、GPA等については、単位認定後、即時に反映されます。  
※国際学部生は入学年度により科目取扱が異なります。  
詳細は「国際学部留学ガイド」を参照すること。

## 学生体験談

中尾 真悠 社会学部 アイルランド / ダブリンシティ大学（留学当時 2年）

## ●なぜ留学しようと思いましたか？

もともと英語に苦手意識がありましたが、アルバイトで英語対応の接客をする中で「もっと会話を広げたい」と思い、留学を決めました。アイルランドを選んだ理由は、フレンドリーな人が多く、会話の練習に適していると感じたからです。1ヶ月という短期間でチャレンジしやすく、初めての留学にちょうどよいと思いました。留学を通して、英語力だけでなく、積極性やコミュニケーション力も高めたと思います。

## ●留学を実現するまでに、どのような準備をしましたか？

まずは、単語や文法の復習から始めました。加えて、友人の紹介でオンライン英会話に1ヶ月ほど取り組み、ネイティブとの会話に慣れる練習をしました。最初は、オンラインでさえ頭が真っ白になり、何を話せばいいのかわからず戸惑いましたが、出発前に会話の感覚をつかむことができたのは大きな収穫でした。事前に練習しておいて本当によかったと思います。

## ●留学生活で得た学びや経験、印象的な出来事を教えてください。

留学を通じて最も学んだのは、自分の意思をきちんと伝えることの大切さです。「言わなくても伝わる」は通用せず、丁寧にお願い、感謝を示す姿勢が信頼につながると実感しました。また、現地の文化やマナーを尊重することで、相手の心も自然と開かれ、良好な関係を築けました。異なる価値観を前にしても、リスペクトと素直な気持ちを持って接すれば、言葉以上に通じ合えることを学びました。

## ●1日もしくはプログラム全体のスケジュールを教えてください。

朝は6時半に起床し、1時間かけて学校へ通っていました。授業は90分×2コマで、休憩時間には友達と売店でお菓子を食べながら過ごすこともありました。13時過ぎに授業が終わると、ダブリン市街のレストランや大学の学食で昼食をとりました。午後は大学のアクティビティに参加したり、友達と観光に出かけたりと自由に過ごしました。夜はホストマザーの手料理をいただき、その後は子どもたちとゲームをしたり、談笑したりして過ごしました。

## ●これから留学する人に向けたアドバイス・メッセージを！

学生生活は一度きりです。少しでも「行ってみよう」「挑戦してみよう」と思ったなら、その気持ちを大切に一步一步踏み出してみてください。完璧でなくても大丈夫。挑戦した分だけ、自信と成長につながります。迷っているなら、ぜひチャレンジを！





英語研修プログラム		The University of Adelaide		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>アデレード大学</b>		オーストラリア 南オーストラリア州 アデレード市		 1874年	 約28,000名	<b>2/16-3/6</b> 出発日 2/14 帰国日 3/8
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約72万円	1日 約 4時間 週 約20時間	なし ※参加者が20名以上の場合は クラス分けあり	ホームステイ	朝昼夕	

アデレード大学のEnglish Language Centre (ELC) が本学学生のために実施する「3 Week Beginners English + Australian Cultural Activities Study Tour Program」を受講します。

- 英語初級者向けプログラムです。関学生だけのクラスです。
- 英語4技能の総合的な向上を目的としたプログラムです。
- 授業に加え、野外活動、アクティビティを通じての学びがバリエーション良く組み込まれています。

おすすめの  
ポイント!



オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ! 美しいキャンパス、アデレードの街並み、海岸を満喫できる!

英語研修プログラム		University of Western Australia		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>西オーストラリア大学</b>		西オーストラリア州 パース市		 1911年	 約24,000名	<b>2/9-3/13</b> 出発日 2/6 帰国日 3/14
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約92万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	平日 朝夕 土日祝 朝昼夕	

西オーストラリア大学のCentre for International Language Teaching (CELT) が提供する約5週間の「Language and Communication Essentials」を受講します。

- 総合的な英語学習を行います。
- 毎週水曜日には「Kaiwa Class」に参加して現地学生と交流することができます(別キャンパス)。
- 1週目はオーストラリア文化を体験する授業や、フィールドワークがあります。
- 本プログラムはクレアモントキャンパスで行われます。

おすすめの  
ポイント!



オーストラリアの名門「Group of Eight」の1つ! 「Kaiwa Class」で現地学生と交流できる!

英語研修プログラム		University of Otago		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>オタゴ大学</b>		ニュージーランド ダニーデン市		 1869年	 約20,000名	<b>2/19-3/20</b> 出発日 2/16 帰国日 3/23
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
20名	約86万円	1日 約4~5時間 週 約23時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

オタゴ大学ランゲージセンターが実施する総合英語「General English」を受講します。

- 初級から上級までの5レベルに分かれ、英語4技能をバランスよく学びます。
- 世界で最も美しいといわれる大学(キャンパス)で学ぶことができます。
- 質の高い英語授業で、英語の流暢さと正確さを向上させることに重点を置いています。

おすすめの  
ポイント!



ニュージーランドの豊かな自然と文化の両方を満喫できる!

英語研修プログラム		Central Washington University		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>セントラル・ワシントン大学</b>		アメリカ ワシントン州 エレンズバーク市		 1891年	 約9,000名	<b>2/8-2/28</b> 出発日 2/7 帰国日 3/2
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
13名	約87万円	1日 約2~4時間 週 約15時間	あり	寮	なし	

セントラル・ワシントン大学国際センターが実施する約3週間の「WorldCat Institute」を受講します。

- コミュニケーションスキル開発に焦点を当てた実践的な授業を受けます。
- 授業に加え、課外活動を通じてアメリカの文化や習慣も学びます。また、現地学生、地域の方との交流の機会があります。
- フィールドトリップやアクティビティがあります。

おすすめの  
ポイント!



緑豊かなキャンパスで学びながら、自然と文化の両方を体験できる!

英語研修プログラム		Queen's University		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>クイーンズ大学</b>		オンタリオ州 キングストン市		 1841年	 約23,000名	<b>2/9-3/6</b> 出発日 2/7 帰国日 3/8
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
15名	約98万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	


クイーンズ大学のSchool of Englishが実施する約4週間の「Canadian English Experience」プログラムを受講します。

- ロールプレイ、プレゼンテーションなどを通じて総合的な英語力アップを目指します。
- English Only Ruleが掲げられています。
- トロント、オタワ、モントリオールを訪れる週末フィールドトリップがあります。

おすすめの  
ポイント!



会話を重視した授業で、英語を話す機会が多い。フィールドトリップでは有名な観光地を巡り、カナダの文化に触れることができます!

英語研修プログラム		University of Toronto		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>トロント大学</b>		カナダ オンタリオ州 トロント市		 1827年	 約91,000名	<b>2/9-3/6</b> 出発日 2/7 帰国日 3/8
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
30名	約82万円	1日 約 4時間 週 約20時間	あり	ホームステイ	朝夕	

トロント大学のSchool of Continuing Studiesが実施する約4週間の「English for Effective Communication」を受講します。

- 1クラス18名を上限とした小規模なクラス構成です。
- スピーキングに重点を置き、多様な場面に対応できるスピーキング力を身につけることが目標です。
- 講師から個別に英語学習のフィードバックがあります。
- 様々なフィールドトリップやアクティビティがあります。

おすすめの  
ポイント!



カナダの都会を満喫できる! 講師の的確なフィードバックで語学力も向上!

スペイン語研修プログラム		Universidad de Alicante		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>アリカンテ大学</b>		スペイン バレンシア州 アリカンテ県		 1979年	 約32,000名	<b>2/2-2/28</b> 出発日 1/31 帰国日 3/2
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
10名	約68万円	1日 約 3時間 週 約15時間	あり	ホームステイ	朝昼夕	

アリカンテ大学語学教育センターが実施する「インテンシブ ランゲージコース」を受講します。

- 文法、会話、聴解、読解の4技能を効率よく総合的に学ぶコースです。
- 受講者は年齢層も幅広く、社会人やシニア層の方、そして様々な国籍の学生がともに学んでいます。
- 1クラス15名を上限とした小規模なクラスです。
- 授業は全スペイン語で行われます。

おすすめの  
ポイント!



授業もホームステイも満足度100%のプログラム。美しいビーチと歴史的建造物が多くある最高の環境のもとで勉強できる!

朝鮮語研修プログラム		Kyung Hee University		大学創立年	学生数	2026 プログラム実施期間
<b>慶熙大学</b>		韓国 ソウル特別市		 1949年	 約32,000名	<b>3/3-3/23</b> 出発日 3/2 帰国日 3/24
募集人数	参加費(概算)	授業時間数	レベル別クラス	滞在形式	食事	大学情報
25名程度	約33万円(寮) 約45万円(ホテル)	1日 約 4~6時間 週 約26時間	あり	寮またはホテル	なし	

慶熙大学国際教育院が実施する「3週間短期課程」を受講します。

- 午前中は、スピーキング・リスニングを中心とした授業を受けます。
- 午後は、韓国文化に関する授業を受けます(計4回)。(カリグラフィ、KPOP、ドラマなど)
- プログラム中に2回、現地学習(フィールドトリップやアクティビティ)が予定されています。
- 慶熙大学の学生がサポートしてくれるトウミ(チューター)制度があります。
- ※滞在形式は募集開始後に決定します。選択制ではありません。決まり次第お知らせします。

おすすめの  
ポイント!



少人数制の授業は、丁寧に分かりやすい! 語学だけでなく、文化もたっぷり学ぶ!